

## ●平成 30 年度

### 1. 学会発表・講演会

- (1) 飯島冨香、篠村英明、間宮伸幸、清水淳一：薬剤師による英語での初回インタビューの検討，日本病院薬剤師会関東ブロック第 48 回学術大会，2018. 8
- (2) 面未晃二、吉原正和、清水淳一：タゾバクタム/ピペラシリン投与患者の血清 Na 値変化と腎機能の関係，日本病院薬剤師会関東ブロック第 48 回学術大会，2018. 8
- (3) 長谷川晃一、鶴岡翔太、面未晃二、藤井幸太郎：カルバペネム系抗菌薬使用量減少を目標とした AST の取り組みによる課題の検討，第 66 回日本化学療法学会総会，2018. 5
- (4) 間宮伸幸：どこよりも早い、「がん薬物療法における職業性暴露対策ガイドライン 2019 年版」の解説（薬剤師編），日本臨床腫瘍薬学会学術大会 2019 シンポジウム，2019. 3
- (5) 清水淳一：視力障害者における糖尿病療養指導（薬剤師の立場から），第 24 回日本糖尿病眼学会シンポジウム，2018. 10
- (6) 間宮伸幸：抗がん剤暴露対策，日本臨床腫瘍薬学会 APACC アップデートセミナー講演会，2018. 9
- (7) 間宮伸幸：高齢者のがん薬物療法～投与量設計と経口抗がん薬指導時の課題～，東京都がん拠点病院研修会 講演会，2018. 12
- (8) 間宮伸幸：バランスト・スコアカードによるマネジメントと戦略策定，東京都病院薬剤師会ファーマシーマネジメント小委員会 講演会，2019. 1
- (9) 間宮伸幸：高齢者のがん薬物療法 ～投与量設計と経口抗がん薬指導時の課題～，東京都病院薬剤師会 専門薬剤師養成部セミナー 講演会，2019. 3
- (10) 清水淳一：血糖を下げる薬ここに気を付けています，第 286 回 がん研有明病院学術研究講演会講演会，2019. 1

### 2. 雑誌掲載等

- (1) 池村真衣香：書評 3 ステップで推論する副作用のみかた・考え方 編著 川口崇・岸田直樹，東京都病院薬剤師会雑誌 Vol.68, No.1 (2019) 36
- (2) 清水淳一：改訂コア・カリキュラム F 薬学臨床における評価と人事評価，東京都病院薬剤師会雑誌、Vol.68, No.1 (2019) 6
- (3) 鈴木知則：スポーツ歳時記 (62)，東京都病院薬剤師会雑誌、Vol.67, No.3 (2018) 157
- (4) 鈴木知則：スポーツ歳時記 (63)，東京都病院薬剤師会雑誌、Vol.67, No.4 (2018) 209
- (5) 鈴木知則：スポーツ歳時記 (64)，東京都病院薬剤師会雑誌、Vol.67, No.5 (2018) 278
- (6) 鈴木知則：スポーツ歳時記 (65)，東京都病院薬剤師会雑誌、Vol.67, No.6 (2018) 336
- (7) 鈴木知則：スポーツ歳時記 (66)，東京都病院薬剤師会雑誌、Vol.68, No.1 (2019) 35
- (8) 鈴木知則：スポーツ歳時記 (67)，東京都病院薬剤師会雑誌、Vol.68, No.2 (2019) 82
- (9) 清水淳一：論壇 病院薬剤師. この四半世紀を私はどうしていたのか，薬事新報 第 3078 号 (2019) 7
- (10) 清水淳一：おくすりとうまく付き合うために知っておきたいことー糖尿病薬を中心にー，東京内科医会会誌 Vol.33, No.3 Vol.34, No.1 (2018) 合併号 288-299